

Public Relations

広
報



<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>



今月の表紙 第33回町民文化祭 舞台発表 ~津別混声合唱団の歌声がホールに響く~

特集 自然環境を次世代に引き継ぐ「丸玉産業森づくり基金」の活用成果
除雪作業にご理解とご協力をお願いします

まちの話題 平成26年度功労者・善行者表彰式を実施
津別町 TMR センターの竣工式が行われる

温故知新
津別農業の発展に尽力
活汲 石橋 忠一朗さん

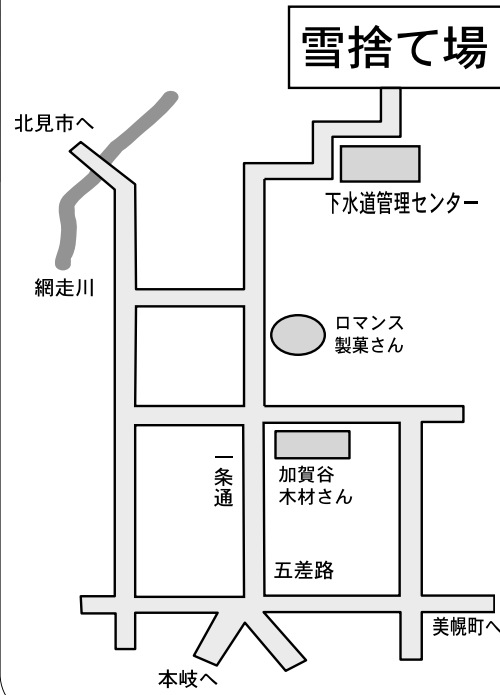
2014.12
NO.624

除雪作業にご理解とご協力をお願いします



町では皆さんのご意見やご要望を念頭に、安全で迅速、効率的な除排雪を行っています。しかし、行政だけの除雪には作業に限界があり、町の皆さん一人ひとりのご理解と地域ぐるみの協力が不可欠です。いよいよ除雪のシーズンの到来です。次のことについて、今年も皆さんのご協力をお願いします。

雪捨て場案内図



道路に物を置かないで
自宅や車庫出入口に車両用スロープや看板用ブロックなどを置かないでください。作業の支障や事故の原因となります。

道路に物を置かないで

路上駐車は、除雪作業への支障ばかりではなく、交通事故につながるおそれがあります。絶対しないでください。故障などで止む得ない場合は、除雪車やほかの車に分かるような措置を取りましょう。そしてできる限り速やかに移動してください。

路上駐車はやめて

早朝の作業にご理解を
除雪の出動基準は概ね10cmとして、早朝4時ころから出動します。騒音や振動でご迷惑をおかけいたしますが、ご理解をお願いします。

早朝の作業にご理解を

歩道に雪を出さないで

車道や歩道に出された雪がよく見られます。車道や歩道に雪が出されると、わだちが生じてハンドルが取られたり、歩行者（多くは子どもやお年寄り）が車道を歩かざるを得ないなど、危険な事態につながります。

除雪車に近づかないで

除雪では常に『安全』を意識して作業を行っています。除雪車は音も大きく、後方などに死角が多いことから大変危険です。絶対に近寄らないでください。特に子どもに対するご指導をお願いします。

また、排雪のときに除雪車に向けて雪を出すこともおやめください。除雪車に近づくことになり、大変危険です。ご家庭や事業所敷地内、または指定の雪捨て場（場所は図のとおり）に搬出してください。

除雪に関する問い合わせは

- 国道に関する問い合わせは
北海道開発局網走開発建設部
北見道路事務所
☎0157-362281
- 道道に関する問い合わせは
オホーツク総合振興局
網走建設管理部事業課
☎0152-410742
- 町道に関する問い合わせは
役場建設課
☎76-2151
- 除雪センター
☎76-2739

自然環境を次世代に引き継ぐ 「丸玉産業森づくり基金」の活用成果

全国で唯一「愛林のまち」を宣言している津別町は、町の総面積716.60km²の内、森林面積が約87%を占めています。

森林は、木材などの生産のほかに、水源を豊かにし、土砂災害を抑え、人の心を癒してくれるなど、人が生きる環境をまもるためにさまざまな役割を果たしてくれています。

なかでも、定量的な評価が可能な「地球環境保全機能」「土壌保全、土砂災害防止機能」「水源かん養機能」「保健・レクリエーション機能」の4つの機能だけで、年間約70兆円分の経済効果が見込まれます（日本学術会議の試算）。

津別町においても、この豊かな森林の自然環境・資源の造成と保全に取り組んでいます。

特に、丸玉産業株式会社より平成20年度から継続していただいている寄附を原資とした「丸玉産業森づくり基金」を造林、保育、野ねずみ駆除、林地流動化事業等に有効に活用しています。

丸玉産業株式会社よりの寄附

丸玉産業森づくり基金として積立

愛林のまち緑資源を守る推進事業において活用

これまでの寄附の内容と基金の活用成果について、以下のとおり掲載します。（単位＝円）

| 区分 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度(予定) |
|--------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 丸玉産業森づくり基金 | | | | | | | |
| 寄附金積立額 | 10,000,000 | 10,000,000 | 10,000,000 | 10,000,000 | 10,000,000 | 5,000,000 | 5,000,000 |
| 前年度繰越額 | — | 6,812,723 | 8,012,072 | 11,131,840 | 10,087,194 | 16,676,283 | 19,698,668 |
| 利息 | 4,723 | 17,032 | 6,768 | 5,354 | 4,089 | 4,385 | 4,996 |
| 計 | 10,004,723 | 16,829,755 | 18,018,840 | 21,137,194 | 20,091,283 | 21,680,668 | 24,703,664 |
| 愛林のまち緑資源を守る推進事業助成額 | 8,312,000 | 13,818,000 | 14,288,000 | 20,807,000 | 10,415,000 | 7,582,000 | 10,943,000 |
| 事業への基金活用額 | 3,192,000 | 8,817,683 | 6,887,000 | 11,050,000 | 3,415,000 | 1,982,000 | 3,143,000 |
| 年度末での基金残額 | 6,812,723 | 8,012,072 | 11,131,840 | 10,087,194 | 16,676,283 | 19,698,668 | 21,560,664 |

丸玉産業株式会社には毎年多額の寄附をいただいております。津別町表彰条例に基づき善行表彰を行っております。本年度も11月3日文化の日に善行表彰の贈呈が行われました。

また、平成25年度からは他の団体等に対しても森づくり等への活用のための寄附を行っています。

問い合わせ先 産業振興課 林政グループ ☎76-2151(内線257)

まちづくりの功績に感謝を込めて
平成26年度功労者・善行者表彰式

平成26年度の津別町功労者・善行者表彰式が、11月3日、中央公民館において執り行なわれました。

今年、功労者（自治、産業開発、消防）表彰を4氏、善行者表彰を2氏・2法人・1団体が受賞。佐藤多一町長から一人ひとりに表彰状と記念品を贈呈し、町の発展や振興に多大な貢献をされた方々の功績を称えました。

受賞者を代表して丸尾諭さん（産業開発功労者）が、「この度の受賞は皆さまのおかげであり、身に余る光栄です」と謝辞を述べられました。
受賞おめでとうございます。



（前列左から）滝口和弘さん、丸尾諭さん、溝淵成能さん、阿部博道さん（後列左から）江草憲章さん、軍司信さん、津別ライオンズクラブ・松平範慶会長、網走信用金庫・森澤敏津別支店長、丸玉産業株式会社・松岡道雄津別工場長

乳牛飼料確保の効率化や生産性向上に寄与
TMRセンターの竣工式が行われる

11月7日、達美の下水道管理センター敷地に建設が進められていた「津別町TMRセンター」の竣工式が行われ、80人あまりの出席者が施設の完成を祝いました。

TMR（混合飼料）とは、乳牛に必要な粗飼料、濃厚飼料、ビタミン、ミネラルなどを予めすべて混合して給餌させる方式で、分離給餌方式と比べると作業の効率化や生産性の生産性向上が期待できます。

同センターは平成25年度農山漁村活性化プロジェクト支援交付金を受けて建設されたもので、有機酪農6戸を含む町内12戸の酪農家が利用する予定です。



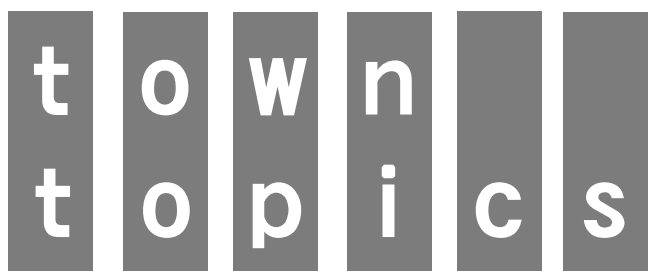
結成から25年
東京つべつ会が開かれる

東京つべつ会（佐藤仁宣会長）の総会が10月26日、千代田区の東京グリーンパレスで開かれ、57人が集い、町からは佐藤町長や鹿中議長などが出席しました。

佐藤会長は、「今の津別のことを知って身近な人に津別を宣伝していただきたい」と挨拶。「つべつを観て・食べる会」と題した祝賀会では、町の様子を紹介した映像を鑑賞しながら、ジャガイモや玉ねぎ、津別和牛など町の農産品の会食が行われました。



まる太くんもデビュー！一年を記念して登場し、「恋チユン」を踊って盛り上げ、町内の企業・団体から提供された地場産品の抽選会も行われ、参加者は故郷の味覚を味わい、思いの出の津別町を懐かしみながら懇親を深めました。



まちのわだい

自分らしい生活をめざして
「認知症の前兆を見逃さない」講演会
11月2日、平成26年度津別町健康づくり講演会「認知症の前兆を見逃さない」が、筑波大学の朝田隆教授を講師に招いて、中央公民館で行われました。



軽度認知障害研究の第一人者である朝田先生が、認知症の発症状況や、日常生活の動作は正常だが物忘れが多くなった、など認知症の前兆である軽度認知障害について説明。さらに認知症の予防に有効とされる食生活の改善や、有酸素運動などについて具体的に紹介しました。

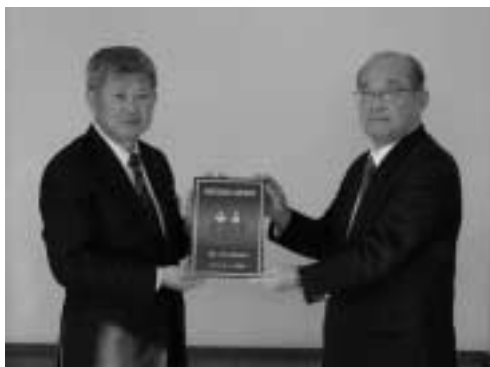
うつ病について学ぶ
玉越病院院長の講演会実施

10月22日、中央公民館にて「先生おしえて！うつ病のこと」をテーマに、医療法人拓美会玉越病院（北見市）の玉越拓摩院長による講演会が行われました。



玉越院長は、「うつ病は、心と体が疲れているのになかなか休まらない状態。自動車で例えるとオーバードライブしてガス欠なのに空ぶかししている状況です。治療は、不安を下げ休息をとり、少しずつ活動を開始すること。周囲は、暖かいまなざしで焦らず見守ることが大切です。まずは、早めの病院受診を」と説明。町内外からの140名を超える来場者は、熱心に講演に耳を傾けていました。

消防団協力事業所として認定
有限会社三共に表示証交付



有限会社三共が消防団協力事業所に認定され、11月6日、同社で表示証の交付式が行われました。消防団に2名以上入団するなど、消防団活動に協力している事業所に対して美幌・津別広域事務組合が「表示証」を交付し、地域への貢献を果たしていることを社会的に評価する制度によるものです。交付式では、広域事務組合の副管理者である佐藤町長から山田裕史代表取締役社長に表示証が手渡されました。山田社長は、「現在、2名が入団していますが、若い社員を教育していただき感謝しています」と話されました。

地域おこし協力隊員が津別町に来て学んだこと、感じたことをつづります。

地域おこし協力隊の「思い」日記

13 冬

ハスオーラ

津別にきて冬の厳しさを体験しながら将来の夢を語りつつ家族全員で過ごしている。

津別に来て2回目の冬がやって来た。北海道の冬は雪が深く、本当に生活は大変だと妻が吹きながらストーブをガンガン焚く。毎日の除雪を考えると家を出るのも嫌がったりする。だが、この雪を違う角度に変えて見ると楽しいことがいっぱいある。今までの当り前の緑の大地が真っ白に染まり屋根も畑も山も森も雪に覆われ絵を描いたみたいになる。この寒さが私には動きやすくてちょうどいい。スノウシューを履けば今までは入れなかった森の中もすんなりと歩ける。森の中に入ると静かで暖かい、空気が透き通って幻想的な世界、常緑の木に積もった雪がロマンチックな気分を毎日クリスマスのようだ。こんな贅沢はほかにはない。モンゴルの冬は非常に寒い。日中でも氷点下20℃を超えるので夜はいうまでもない。雪はめったに降らないが豪雪の日々もある。子どもの頃、雪が降るのが楽しみだった。雪が降っている間はやや暖かく感じるので兄に付いて狩りに行った。雪の上に兎の足跡を見つけて兎をしかけて。まあ、子どもの遊びだから狩れたり狩れなかったりだけど、畏にせつかく掛った兎を兄弟で言い争っている間に逃がしてしまっただけ。雪が止むと、体の芯まで凍りつく本当の寒さがやってくる。

津別の2度目の冬、妻は暖房の前から離れない。共感するが感動はないのだ。津別の魅力はまだまだたくさんあると思う。自然の触れ合いは夏だけではない。子どもたちの自然体験などは冬もすすめていきたい。



いしばし ちゅういちろうさん / 昭和10年2月、津別町生まれ / 79歳 / 活潑在住

温故知新

【440】

津別農業の発展に尽力
石橋 忠一朗さん

「20代、30代はがむしゃらに働き、40代でやっと農業経営が軌道に乗ったように思えました」と、これまでの生活を振り返る石橋忠一朗さん。ただ、今から思えば、先が見えない中でも毎日必死に汗を流していた若い頃が、一番充実していたのかもしれない、とも言います。

石橋さんは、農家の長男として上里で生まれ、6歳のときに活潑に転居します。中学卒業後は家業を継ぐために美幌高校の農業科へ進学しました。農家を継ぐことは、誰に言われるでもなく、長男として自然な選択だったようです。

高校を卒業し本格的に農業に取り組んだ昭和28年頃の畑作はまだ馬耕が中心で、どこかの畑でも農耕馬がフル回転していました。昭和30年代後半になってからトラクターなどの共同購入が始まり、作業効率が大幅に向上します。

青春

くろーずあっぷ

社会人採用により、今年7月からJAつべつに勤めている佐藤千昭さん。経済部畜産課に所属し、乳牛・肉牛の導入や出荷などを担当しています。

畜産農家と接する機会が多い部署ですが、津別で過ごした頃の顔見知りも多く、そのおかげで環境になじむのは早かったそうです。「経験を積み、安心して仕事を任せてもらえる職員になりたいです」と新しい職場での抱負を語ってくれました。



さとう ちあきさん / 昭和57年12月生まれ / JAつべつ勤務

信頼され仕事を任せてもらえる職員に
佐藤 千昭さん

親子・大人木工教室の参加者募集

木工教室を下記のとおり開催します。ぜひ参加ください。

親子木工教室 製作する作品 「スツール」
とき 12月7日(日) 午前9時~12時(予定)
ところ 木工体験工房(つべつ木材工芸館横)
対象 ・中学生以下の子供とその親
・高校生以上の大人
定員 20組(定員になり次第締め切ります)
参加費 1組2,550円(保険料込み)~当日持参ください。

大人木工教室 製作する作品 「小椅子」
とき 12月14日(日) 午前9時~12時(予定)
ところ 木工体験工房(つべつ木材工芸館横)
対象 高校生以上の大人
定員 20人(定員になり次第締め切ります)
参加費 1人5,050円(保険料込み)~当日持参ください。

《両木工教室の申込先・詳細》
木工芸館、木工体験工房管理受託者
(株)山上木工 ☎0152-76-4934

自動車の登録手続きはお済みですか？

次の場合には、自動車の登録手続き等が必要です。

- ・住所や名前が変わったとき
- ・車を売ったり、買ったりしたとき
- ・車を使用しなくなったとき
- ・ナンバープレートを紛失や破損したとき
- ・北見以外のナンバープレートで使用しているとき
- ・ローンの支払いが終わったとき
- ・車検証やステッカーを紛失、破損したとき
- ・後ろのナンバープレートに封印が付いていないとき

なお、詳細については、車検証をお手元に用意してから下記へお問い合わせください。

問い合わせ先
北海道運輸局北見運輸支局 登録担当
☎050-5540-2007
(音声ガイダンス開始後「026」とプッシュすると、オペレーターが対応いたします)

暮らしを支える 税

自宅でパソコンを利用して国税の申告、納税等を行うことができるイータックス(e-Tax)を始めませんか？

- ① 電子証明書(役場戸籍担当窓口で電子証明書を記録した住民基本台帳カード500円、公的個人認証機能追加で500円=合計1000円)を取得し、電子証明書を読み込むICカードリーダー(ライター)(電器店等で3000円程度)を用意してください。
- ② 開始届出書を提出し、利用者識別番号等を取得してください(開始届出書はe-Taxホームページからオンラインで提出することができます、利用者識別番号等がオンラインで発行されます)。
- ③ 国税庁ホームページにアクセスし「確定申告書作成コーナー」で初期登録そのまま申告データを作成し、e-Taxへ送信し電子申告を終了します。詳しくはイータックスホームページをご覧ください。

<http://www.e-tax.nta.go.jp>

12月は町道民税第4期・国民健康保険税第7期の納付月です。納付期限は平成26年12月26日(金)です。

口座振替をご利用の方は、引落口座の残高のご確認をお願いいたします。

お知らせ

information インフォメーション

まちづくりに対する疑問、ご意見をお寄せください。
住民企画グループ ☎ 76-2151
FAX 76-2976

冬季町民スポーツ行事のご案内

次の日程で冬季町民スポーツ行事を開催します。幼児・一般（高校生含む）は当日の申し込みでも構いませんので、多数の参加をお待ちしています。

スケート記録会
平成27年1月24日（土）
午前10時～正午
津別小学校スケートリンク
スキー大会
平成27年2月1日（日）
午前9時～

ファミリースキー場（共和）今年もスキー大会当日には元オリンピック選手の川端絵美さんとの交流イベントを計画中です。参加取りまとめは各学校を通じて行います。問い合わせ先
中央公民館生涯学習課
☎ 76-2713

林業の仕事をしていただく方が、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。以前、林業の仕事をしてきたが、ご自身が林退共へ加入していたか分からない方についてもお調べいたします。

また、罹災された共済契約者及び被共済者の皆さまに対し、各種手続（共済手帳の紛失、退職金の請求等）の必要が生じた場合は、できる限りの範囲において速やかに対応します。最寄りの支部または本部へお問い合わせ、ご相談ください。詳しくはホームページでもご案内しております。

<http://www.rintaikyotaisyokukin.go.jp/>

問い合わせ先 独立行政法人勤労者退職金共済機構・林業退職金共済事業本部
☎ 03-6731-2887

10月21日に実施した3歳児健診で、むし歯がゼロのお友だちを紹介いたします。

出町 紗弓ちゃん（活波）
湯浅 儀慶くん（幸町）
北村 莉緒奈ちゃん（旭町）
武田 悠空ちゃん（共和）
小島 蒼太くん（共和）

問い合わせ先
保健福祉課健康医療グループ
☎ 76-2151（内線232）

国税庁HP「タックスアンサー」をご利用ください

タックスアンサーは、国税に関するインターネット上の税務相談室です。よくあるご質問に対する回答を税金の種類ごとに調べることで、また、キーワードによる検索もできます。下記アドレス、または「タックスアンサー」で検索してください。


<http://www.nta.go.jp/taxanswer>

ランプの宿 森つべつ 冬期の「木曜日」休館のお知らせ

冬期間は、毎週「木曜日」を全館休館とさせていただきます。

【期間】1月22日（木）から4月中旬までの毎週木曜日

また、冬期間中のレストランと日帰り入浴は、午後7時30分までを営業時間とさせていただきます。活潑発の無料送迎バスの運行日につきましては、冬期間中は、第1・第3火曜日の運行に変更いたします。ご迷惑をおかけし誠に申し訳ありません。ご理解とご協力をお願いいたします。



問い合わせ先
ランプの宿 森つべつ ☎ 76-3333

土地や建物の登記はお済みですか？

法務局で取り扱っている「不動産登記」は、大切な財産である土地や建物の状況（所在・面積など）、所有者や債権者（住所・氏名など）を登記簿に記載し、一般公開することにより、権利関係などの状況が誰にでもわかるようにし、取引の安全と円滑を図ることを目的としています。そして、土地や建物の所有者が死亡した場合や建物を増築した場合などは登記申請をしなければ

法務局にある登記簿の内容は変更されません。また、所有者などからの依頼により、登記の申請を代理して行う専門家として、「司法書士」と「土地家屋調査士」がいます。司法書士は、所有権の移転や抵当権の設定などに関する登記の代理申請を、土地家屋調査士は、建物の新築の登記や土地の分筆などに関する登記の代理申請を行います。

登記全般については、法務局へ、登記申請の相談や依頼は、司法書士会又は土地家屋調査士会へお気軽にお問い合わせください。

日本全国乗継キャンペーンのお知らせ

航空乗継利用促進協議会では、平成27年2月28日までに、女満別空港などのキャンペーン参加空港を発着し、国内線を同日に乗り継ぎご利用された方に、国内線乗継往復航空券など抽選で合計204名様にプレゼントがあるキャンペーンを実施しております。

詳しくは下記ホームページをご覧ください。

問い合わせ先
女満別空港整備・利用促進協議会事務局（大空町役場総務課）
☎ 0152-74-2111
（内線213）

キャンペーンHP <http://www.noritsugi.jp/>



冬型スリップ事故は12月に多発しています

北海道の冬期間には、降雪・寒冷期に特有のスリップや視界不良、わだちなどが原因の「冬型事故」が起きる恐れがあります。この冬型事故ほとんどは積雪・凍結路面で発生する「スリップ事故」といわれています。

北海道警察本部が、過去5年間のスリップ死亡事故の特徴をまとめています。それによると、11月から3月までの期間、86件の死亡事故が発生。

月別では12月が30件と最も多く、雪道に慣れない初冬に多発していることがわかります。

また、事故の類型別に見ると、正面衝突が59件で最も多く、次いで車両単独が19件発生しています。

これからの季節、「急」のつく操作（急ハンドル、急ブレーキ、急加速、急発進）に気をつけ、スリップ事故を防ぎましょう。

地域安全ニュース

美幌と津別の防犯協会と美幌警察署からの情報を掲載しています。内容については各防犯協会または警察署にお問い合わせください。

《年末における犯罪及び交通事故の防止》

女性対象犯罪の被害防止
・夜間の一人歩きは極力避け、人通りの多い道を通るようにしましょう。
・イヤホンで音楽を聴いたり、スマートフォンを操作しながら歩かないようにしましょう。

振り込み詐欺等の被害防止
・「レターパックや宅配便で現金を送って」は詐欺です。
・お金を要求する怪しい電話やメールが来たら、振り込む前にまず確認し、警察相談電話#9110へ連絡しましょう。空き巣ねらい、車上ねらい、灯油盗難の被害防止
・短時間の外出、買い物等でも必ず鍵をかけましょう。
・ホームタンクの給油口にカギを設置しましょう。スリップ等による交通事故の防止
・スリップ事故の原因となる急発進、急ブレーキなど、急のつく運転は危険です。

冬の暴力追放運動

平成26年12月15日～平成27年1月14日

『冬の暴力追放運動』は、暴力団の根絶によって社会・経済活動の健全な発展と青少年の健全な育成を図り、安全で安心な北海道を実現するため、関係機関と連携しながら、年末・年始の繁忙期と学校の冬休み期間にあわせて実施します。

運動の重点目標

暴力団の違法な資金獲得活動の実態周知と被害防止
少年に対する暴力団の影響排除と環境の浄化

問い合わせ先
（公財）北海道暴力追放センター
北見支局 ☎ 0157-61-5982

今より安くなる？

遠隔操作のプロバイダ変更勧誘に注意

「今契約しているプロバイダより安くなるから乗り換えませんか」と電話で勧誘され承諾した。業者の電話による指示に従いパソコンでプロバイダのホームページ画面を開くと遠隔操作で変更が行われその後、料金を確認すると新しい契約先のほうが高くなっていた。

解約を申し出たが「きちんと説明している。解約には違約金1万5千円が必要だ」と言われた。

大手電話会社をかけた、

Q&A

消費生活相談

遠隔操作で設定変更をする勧誘が増えています。「安くなる」といわれても鵜呑みにせず、契約書面を求め、理解できなければ承諾しないで下さい。知らない間にオプション等を申し込んだことになっているケースもあります。プロバイダ等の契約はクーリングオフ制度はなく注意が必要です。

《消費生活の相談は》
美幌消費者協会
☎ FAX 72-0366
月～金曜日（祝日を除く）
午前10時～午後4時
年末年始の休業日
12月27日～1月4日



平成26年工業統計調査を実施します

平成26年工業統計調査は、従業員4人以上の全ての製造事業所を対象に、平成26年12月31日時点で実施します。
工業統計調査は、我が国における工業の実態を明らかにすることを目的とする政府の重要な調査で、統計法に基づく報告義務のある基幹統計調査です。
調査の結果は中小企業施策や地域振興など、国及び地域行政施策のための基礎資料として利活用されます。
調査票に御記入いただいた内容は、統計作成の目的以外(税の資料など)に使用することは絶対にありません。
調査の趣旨・必要性を御理解いただき、御回答をよろしくお願いたします。

経済産業省・北海道・津別町

12月は道税の滞納整理強化月間です

オホーツク総合振興局では、12月を「滞納整理強化月間」として道税の滞納整理を強化し取り組んでいます。
12月は、自動車税、個人事業税及び不動産取得税などの道税全てについて滞納整理を進めることとしており、給与や預貯金などの財産差押えを行います。
まだ、納税がお済みでない方は大至急納税してください。納税についてのご相談は、オホーツク総合振興局税務課納税係へお願いします。
道税の納税には、手続きが簡単で便利な口座振替がご利用できます。
問い合わせ先 オホーツク総合振興局税務課納税係
☎0152-41-0616(直通)
<オホーツク総合振興局税務課ホームページ>
<http://www.okhotsk.pref.hokkaido.lg.jp/ts/zim/>

平成26年度 自衛官等募集案内

| 募集種目 | 応募資格 | 受付期間 | 試験期日(1次) |
|----------|---------------------|---------------------------------|----------------------------|
| 自衛官候補生 | 18歳以上 27歳未満の男子 | ~12月9日(火) | 12月13日(土) 14日(日) |
| 高等工科大学生徒 | 中卒(見込含) 17歳未満の男子 | 推薦 11月1日(土) ~12月5日(金) | 平成27年1月10日(土)~12月(月)いずれか1日 |
| | | 一般 11月1日(土) ~平成27年1月9日(金) | 平成27年1月24日(土) |

問い合わせ先
自衛隊北見地域事務所 ☎0157-23-6826
募集コールセンター(受付時間:12時~20時)
フリーダイヤル ☎0120-063792
ナビダイヤル ☎0570-045818(携帯電話)

70歳未満の方で国保にご加入の皆さまへお知らせ

平成27年
1月から

高額療養費の 自己負担限度額が 変わります!

平成27年1月から、70歳未満の方の高額療養費の自己負担限度額が下記のとおり変更になります。
これまでよりも所得要件が細分化され、所得に応じて柔軟な医療費の負担軽減が行われることとなります。
なお、70歳以上の方の自己負担限度額に変更はありません。

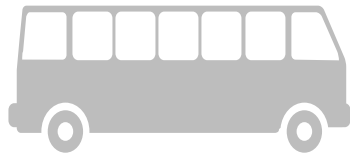
| ~平成26年12月末 | | | 平成27年1月~ | | |
|----------------|-----------------|--|----------|------------------------|---|
| 区分 | 所得要件 | 自己負担限度額 | 区分 | 所得要件 | 自己負担限度額 |
| A 上位 所得者 | 基礎控除後の所得600万円以上 | 150,000円+ (総医療費-500,000円) ×1% [多数該当: 83,400円] | ア | 基礎控除後の所得901万円以上 | 252,600円+ (総医療費-842,000円) ×1% [多数該当: 140,100円] |
| | | | イ | 基礎控除後の所得600万円超~901万円以下 | 167,400円+ (総医療費-558,000円) ×1% [多数該当: 93,000円] |
| B 一般 所得者 | 基礎控除後の所得600万円以下 | 80,100円+ (総医療費-267,000円) ×1% [多数該当: 44,400円] | ウ | 基礎控除後の所得210万円超~600万円以下 | 80,100円+ (総医療費-267,000円) ×1% [多数該当: 44,400円] |
| | | | エ | 基礎控除後の所得210万円以下 | 57,600円 [多数該当: 44,400円] |
| C 低所得者 | 住民税非課税 | 35,400円 [多数該当: 24,600円] | オ | 住民税非課税 | 35,400円 [多数該当: 24,600円] |

同一医療機関等における自己負担では、上限額を超えない場合でも同月の複数の医療機関における自己負担(70歳未満の場合は、同一世帯で同月に21,000円以上であることが必要)を合算することができます。
多数該当とは、過去12ヶ月に同じ世帯で高額療養費の支給が4回以上あった場合の、4回目から適用される限度額です。

問い合わせ先 保健福祉課 健康医療グループ 国保担当(⑨番窓口) ☎76-2151(内線228、229)

問い合わせ先 まちバス直通電話 ☎76-2166

| | | | |
|------------------------|------------|---------|---------|
| 二又線【本岐保育所前 北口前 本岐保育所前】 | 北口前 本岐保育所前 | 午前7時11分 | 午前7時35分 |
| 本岐保育所前発北口前行 | 北口前 | 午後4時29分 | 午後4時50分 |
| 本岐保育所前発北口前行 | 北口前 | 午後7時32分 | 午後7時50分 |
| 北口前発本岐保育所前行 | 本岐保育所前 | 午後4時50分 | 午後7時32分 |
| 北口前発本岐保育所前行 | 本岐保育所前 | 午後7時32分 | 午後7時50分 |



《火・金曜日のみ運行期間》
12月24日~1月14日

上里線【津別 上里 津別】
津別発上里行 午前7時00分
上里発津別行 午後4時00分
津別発上里行 午後7時00分
上里発津別行 午後4時30分

恩根線【津別 栄 津別】
津別発栄行 午後1時50分
栄発津別行 午後2時25分
津別発栄行 午後4時00分
栄発津別行 午後4時35分

学校の冬休み期間中のまちバスの運行について
学校が冬休み中の期間は、まちバス(上里線・恩根線・二又線)の運行は、火・金曜日のみとなりますのでお知らせします。なお、乗車には予約が必要です。
火・金曜日のみ運行となる期間は、左記のとおりです。
記載の時刻は、通常の発車時刻と変更ありません。
相生線は、従来とおり月・土曜日の運行となります。

年金三二知識

問い合わせ 戸籍・年金担当
☎76 - 2151 内線 222、223

「厚生年金」喪失の方へ

冬期間に失業される方へ
仕事の都合で冬期間に失業される方は、厚生年金の加入資格がなくなります。そのため次のとおり資格の変更が必要となります。

本人（60歳未満）
【現在】 2号（厚生年金等） 1号被保険者に変更です

扶養配偶者
【現在】 3号 1号被保険者に変更です
必ず届け出をしてください

手続きに必要な書類は次のとおりです。

- ① 離職したことを証する書類
- ② 年金手帳
- ③ 印鑑

これらを持参し、役場戸籍年金担当の窓口へ届け出をお願いします。

なお、国民年金保険料の免除申請をされる方は、離職票または雇用保険受給資格者証も必要になります。

この届け出がされないと将来の年金受給資格を失う場合もあります。忘れずに届け出をしてください。

統計調査にご協力ください 2015年農林業センサス

農林水産省では、平成27年2月1日現在で、「2015年農林業センサス」を実施します。この調査は、我が国の農林業・農山村地域の実態を明らかにする最も基本的な調査です。

平成26年12月中旬から農林業を営んでいる皆様のごところに調査員が訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いします。調査票に記入された事項については、統計以外の目的には使用されませんので、ご協力をお願いします。

《問い合わせ先》
住民企画課住民企画グループ ☎76 - 2151（内線215）



津別病院の在宅医療支援 《その③...訪問看護について》

津別病院では、訪問診療を受けている方に対し看護師が同訪問看護を提供しています。訪問診療では「在宅療養支援室」の看護師が医師に同行し病状観察などしますが、必要に応じて看護師のみがご家庭を訪問し病状や療養生活を看護の専門家の目で見守り、適切な判断に基づいたケアとアドバイスをし、24時間365日対応します。

『訪問看護』のおもな支援内容

療養上のお世話... 身体の清拭、洗髪、入浴、排泄などの介助・指導
医師の指導による医療処置 医療機器の管理
病状の観察... 病気や障害の状態、血圧、脈拍等のチェック
ターミナルケア... がん末期や終末医療などを適切にお手洗い 床ずれ防止・処置
ご家族等への介護支援・相談
介護予防... 低栄養や運動機能低下を防ぐアドバイス



問い合わせ先 丸玉産業 津別病院 在宅支援室 治部 ☎(代)76 - 2121

成人式は1月11日に行います

対象者 1994（平成6）年4月2日生まれ～
1995（平成7）年4月1日生まれの方
日時 平成27年1月11日（日） 成人の日の前日
受付 午後1時～ 開式 午後1時30分
場所 津別町中央公民館 講堂



申込み 案内状が届いていない方で、参加を希望される方は12月12日（金）までに中央公民館生涯学習課へお申し込みください。

問い合わせ先 中央公民館生涯学習課 ☎76 - 2713

アソビバ! 少年少女スケート教室

対象 アソビバ! つべつ会員でスケート初心者（リンクを1周することができないなど）
日程 平成27年1月13日（火）～15日（木）
午前10時～午前11時30分
場所 津別小学校スケートリンク
参加費 無料 締切 12月25日（木）まで
申し込み・問い合わせ先
中央公民館生涯学習課 ☎76 - 2713
その他 スケート靴の無料貸し出しがあります！
12/8（月）からスケート靴の貸し出し開始！（サイズや数に限りがあります）



お聞かせください、昔の災害のこと

役場では、これからの防災に活かすため、町内の過去の自然災害に関する情報を集めています。

「祖父の代に裏の山が崩れた」「数十年前に鉄砲水で自宅周囲が冠水して逃げられなくなった」など、どんなことでもかまいません。皆様が過去に体験したこと、人伝えに知っている災害のことを教えてください。

【必要としている情報】

津別町内で発生した大雨、台風、大雪、土砂災害など皆様が体験した過去の自然災害についての情報（個人・法人問いません）

【連絡方法】

おおよそ何時、どこで、どのような状態になったかを封書・電話・FAX・メールにて下記の連絡先までお寄せください。

【締め切り】平成27年1月16日（金）

【連絡先】〒092-0292 津別町字幸町41

津別町役場総務課 齊藤

☎76 - 2151（内線207） FAX 76 - 2976（代表）

MAIL saitou-syouichi@town.tsubetsu.lg.jp

歳末火災防止特別警戒運動

12月22日から31日までの10日間

あわただしい年の瀬が近づいています。火災を無くすため、出かける前、おやすみ前には火の元の確認をお願いします。

< 全国統一標語 >

『もういいかい 火を消すまでは まあだだよ』



歳末火災防止運動期間

12月22日～31日 広報車による町内啓発広報サイレン吹鳴

12月26日～30日 午後7時

歳末特別警戒運動期間

12月26日～30日 消防団員による町内巡視

（午後8時～午後10時）

問い合わせ先 津別消防署 ☎76 - 2189

ファミリースキー場の利用について

利用期間 平成27年1月5日～3月上旬
気象状況により変更になる場合があります。
利用時間（リフト運行時間）

| | |
|--------------------------------------|------------|
| 1月5日～1月15日 （冬休み期間中、 下側リフトのみ運行） | 午前10時～午後4時 |
| 1月16日からの平日 （月曜～金曜日） | 午後3時～午後7時 |
| 土曜・日曜・祝祭日 | 午前10時～午後4時 |

お互い譲り合い、楽しく利用しましょう！

・スキー連盟などの夜間事業が行われる日は、午後9時まで運行します。

（利用者の方は時間厳守願います）

問い合わせ先 中央公民館生涯学習課 ☎76 - 2713

「年末年始」町有施設の休館・休業のお知らせ

年末年始の町有施設、各種業務は、次の通りお休みいたします（通常休館・休業日を含みます）。

役場

地域包括支援センター

さんさん館

児童館つべつん

中央公民館（含図書室）

農業者トレーニンングセンター

町民会館

木工芸館

12月30日から1月6日まで

12月31日は正午から午後4時

12月31日は正午から午後4時まで営業

1月1日から3日まで休業

1月2日から4日まで

12月31日から1月4日まで
全便運休

ゴミ収集

12月31日から1月4日まで

この期間が収集日となっている地域の皆さんは、次の収集日まで「ゴミ」を「家庭で保管してください」とお願い

します。

一般廃棄物最終処分場およびリサイクルセンター

12月31日から1月4日まで

クリーンセンター

12月30日から1月4日まで

生ゴミの直接搬入

毎週火曜日・金曜日は直接搬入の指定日になっていま

すが、12月31日から1月5日まででは休みのため搬入は

できません。

上下水道業務

冬期間の上下水道凍結は直接業者にお申し出ください。

なお、年末年始は次の業者が担当します。1月1日は業者も休みとなります。

12月30日から31日まで
（株）土田電業社
☎090-9510-2489

1月2日から4日まで
（株）清水建設
☎090-8428-6031